

取扱説明書
Instruction Manual

2759421

防水デジタル温度計
ASF-270T

-はじめに-

このたびは防水デジタル温度計「ASF-270T」をお買いあげいただきありがとうございます。

○この商品は本器専用の温度センサを接続して温度をかるものです。それ以外のご使用はしないでください。

○ご使用前に必ず取扱説明書（本書）をお読みになり、大切にご存蓄ください。

温度センサに付属している取扱説明書もあわせてお読みください。

（P. ）は関連事項の参照ページを表します。

△ 警 告

本器は防爆仕様構造ではありませんので、引火性ガスを含んだ気体の測定には絶対に使用しないでください。

爆発注意
爆発する恐れがあり大変危険です。

○ご不明な点がありましたらお買いあげ店または弊社にご相談ください。

お買い上げありがとうございます。

この商品は、弊社製品をお買いあげいたしました誠にありがとうございます。

本器は、専用に、または専用にご使用いただくために「取扱説明書」をお読みになって、正しくお使いください。

「取扱説明書」をお読みになった後は、お使いになられる方がいる場合、お読みることに大変お困りでしたら、また、商品を譲り受けられた方やお読みにならなかった方や、専門知識をお持ちでない方を知るために「取扱説明書」を製品本体の目立つところに添付して下さい。

アズワン株式会社

△ 注意

本器を正しくご使用いただくために、以下のことをお守りください。

・本器としてご使用しないでください。

・本器は精密でありますので落させたり、振動や衝撃を与えないでください。

・分解、改造しますと故障の原因となりますので、絶対にしないでください。

・直射光のあたる場所や熱器具の近くでのご使用はやめください。正しい測定ができないだけでなく、ケースの変形や故障の原因となります。

・水中でのご使用はしないでください。

・電気的ノイズが発生する環境（IH調理器付近など）では使用しないでください。表示が不安定になったり、誤差が大きくなる場合があります。

・本器の使用環境範囲外でのご使用は故障の原因となります。使用環境範囲内でご使用ください。

・コタクタ内部は防水構造ではありませんので、濡れた状態では接続しないでください。

・温度センサの測定範囲外でのご使用は故障の原因となります。測定範囲内でご使用ください。

・センサコードを無理に引っ張ったり、曲げたり、束ねたりしないでください。また、重いものを巻き付たり、熱いものを近付けるとコードが損傷します。

・自動動作などに放置すると、真夏の炎天下では極度の高温になり、本器が故障する恐れがあります。このような場所には放置しないでください。

・温度センサの感温部先端はとがっているため、使用後に汚れを拭き取るときなど、手・指など頭で刺さないよう取り扱いに注意してください。また、温度センサを落とさせたとき、足などに刺さる恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。

・長期間使用しない場合は電池を取り外してください。電池を込まれてしまっていておきますと電池から漏洩する場合がありますので、絶対にしないでください。

・直射光のあたる場所や熱器具の近くでのご使用はやめください。正しい測定ができないだけでなく、ケースの変形や故障の原因となります。

・不要になっただ電池は火災に投しないでください。

・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。

・環境保全のため使用済み乾電池はそれぞれの市町村の条例に基づいて処理するようお願いします。

・本器をアルコール、シンナー、その他の溶剤などで洗ったり、拭いたりしないでください。汚れた場合は、中性洗剤を溶かしたぬる湯を含ませたタオルなどをよくしぼってから拭いてください。

・ネックストラップのご使用に関しては十分注意してください。頭で首に巻き付ける窒息を起こすなど、思わぬ事故の原因となります。

※修理および校正はお買いあげ店または弊社にお申し付けください。

概要

本器はセンサとしてサーミスタを使用した防水型デジタル温度計です。
また本器と各種オプションセンサは完全互換です。

オプションセンサ

品番	型番	仕様	測定範囲(℃)	サイズ(mm)
2-7480-16	S270WP-01	一般用	-40～+250	φ3×100
2-7480-17	S270WP-02	専用	-40～+200	φ3×200
2-7480-18	S270WP-03	専用	-40～+400	φ3×400
2-7480-19	S270WP-04	食品用	-15～+250	φ2×150
2-7480-15	S270WP-05	液体用センサ 中心温度測定用	-40～+250	φ3(筒元)×95

付属品の確認

開封後、梱包内容をご確認ください。
万一不足品がございましたら、お買い上げ店または弊社にご連絡ください。

防水型デジタル温度計	1台
□ 指示計本体	1台
□ 単4形アルカリ乾電池	2本
□ 取扱説明書	1冊
□ ピニールカバー	1個
□ ネックストラップ	1本
□ 標準センサ (2-7480-16 S270WP-01)	1本

特長

● 豊富な表示機能

最高値（MAX）、最低値（MIN）表示の他、測定値を固定表示（HOLD）することができます。

● HACCP 機能

食品安全温度および、加熱時間のカントダウン設定が可能です。設定時間が経過すると、LED やブザーでお知らせします。

● 防水構造

本器の防水性は、センサをしっかりと接続した状態で JIC C 0920 「IP67」に準拠しています。
流水での丸洗いが可能です。

※水中でのご使用はできません。

● 耐衝撃性

本体ケース外周の保護ラバーにより、落下による破損を低減します。

● シリアルナンバー校正年月表示機能

本体のシリアルナンバーおよび、機器校正をおこなった年月を表示します。
前の校正年月の確認が容易におこなえ、次回校正時期の目安にご利用できます。

● センサ互換性

本器と各種オプションセンサは完全互換です。

●測定方法
①温度センサを接続し、電源を入れてください。
表示部が全点灯表示後、本体のシリアルナンバー表示、機器校正年月表示後、計測温（温度測定モード）を表示します。

※温度センサを接続せずに電源を入れると「Er」が表示されます。
※新品工場出荷時の機器校正年月は一表示となります。
弊社への修理、校正を実施された以降、表示されるようになります。
②測定対象に温度センサを挿入してください。
※より正確に温度を測定するためには、

- 6 -

保護管周囲の温度影響を受けないように、十分な挿入長を確保してください。
③使用後は電源を切ってください。

● 注意

・高い温度を測定する際は、やけにご注意ください。
・高温測定後すぐに低温測定（またはその逆）をすると温度センサの劣化が早まります。しばらく常温に放置したあとで測定してください。
・本器の周囲温度が急激に変化した場合、測定精度に影響する恐れがあります。周囲の温度環境に十分なじませた後に測定をおこなってください。

●壁に掛けて使用すること
壁や柱にネジなどを取り付け、本器背面の壁掛け穴を利用して、本器を引っ掛けしてください。
注意：本器を左右に軽く揺らし、壁にしっかりと固定してください。
壁に掛けた状態で本器をむやみに引っ張ると、壁掛けフックが外れる恐れがあります。

- 7 -

機能

●動作フロー
本器はキー操作により以下の動作をおこないます。

①温度測定モード：温度測定をおこないます。
②設定モード：HACCP機能の温度値設定、カウントダウン時間設定、ブザーの設定をおこないます。
③最高値/最低値表示モード：電源ON以後の最高値/最低値の表示をおこないます。
④HACCPモード：設定モードで設定した温度を表示し、設定時間にあわせて、タイマーを作動させます。

●HOLD表示機能
測定値の変化が大きいときはHOLD機能をご使用いただくと表示が固定され読み取りやすくなります。
①測定中にHOLDキーを1回押してください。「HOLD」キャラクタが点灯し測定値表示が固定します。

②解除する場合はもう一度HOLDキーを押してください。「HOLD」キャラクタが消し通常の温度測定に戻ります。

●オートパワーオフ機能
オートパワーオフ機能を設定時は、本器のキー操作が約60分間ない場合、オートパワーオフ機能が働き、自動で電源がOFFになります。電源の切り忘れによる無駄な電池の消耗を防ぎます。

①電源OFFの状態でHOLDキーを押しながらPOWERキーを押し続けてください。

②オートパワーオフ設定が解除する場合は、オートパワーオフ設定が有効となっているとき、電源をOFFにし、再度HOLDキーを押しながらPOWERキーを押し続けると、表示部の「HOLD」キャラクタが消し、オートパワーオフ設定が解除された状態で起動します。

注意：電源OFF後も設定したオートパワーオフは保持されます。
解除する場合は②の手順に従い、解除してください。

●温度測定モードの状態でMODEキーを1回押します。
HACCP1 温度設定に移行します。初期値は75°Cとなります。設定温度を変更する場合、MAX/MINキーで温度を上げ、HOLDキーで下げるることができます。
温度値の設定が終わったら、MODEキーを押します。

- 8 -

- 9 -

●オートパワーオフ機能
オートパワーオフ機能を設定時は、本器のキー操作が約60分間ない場合、オートパワーオフ機能が働き、自動で電源がOFFになります。電源の切り忘れによる無駄な電池の消耗を防ぎます。

①電源OFFの状態でHOLDキーを押しながらPOWERキーを押し続けてください。

②オートパワーオフが設定されますと、表示部に「HOLD」キャラクタが表示されます。

③オートパワーオフ機能を解除する場合は、オートパワーオフ設定が有効となっているとき、電源をOFFにし、再度HOLDキーを押しながらPOWERキーを押し続けると、表示部の「HOLD」キャラクタが消し、オートパワーオフ設定が解除された状態で起動します。

注意：電源OFF後も設定したオートパワーオフは保持されます。
解除する場合は②の手順に従い、解除してください。

●温度測定モードの状態でMODEキーを1回押します。
HACCP1 温度設定に移行します。初期値は75°Cとなります。設定温度を変更する場合、MAX/MINキーで温度を上げ、HOLDキーで下げるることができます。
温度値の設定が終わったら、MODEキーを押します。

- 10 -

●HACCP機能
測定対象物が規定温度および加熱時間経過するとブザーやLED点灯表示をおこないます。
食品の加熱処理時間管理などに役立つ機能です。

<設定>
HACCPモードで管理する温度、時間、ブザーのON/OFFを設定します。
モードの流れは（P.8動作フロー）を参照ください。
数値の変更はMAX/MINキーまたは、HOLDキーで操作します。キーを押し続けると、数値を早く変更できます。

①温度測定モードの状態でMODEキーを1回押します。
HACCP1 温度設定に移行します。初期値は75°Cとなります。設定温度を変更する場合、MAX/MINキーで温度を上げ、HOLDキーで下げるることができます。
温度値の設定が終わったら、MODEキーを押します。

- 11 -

②次に時間の設定をおこないます。
分の設定をおこないます。MAX/MINキーで時間を加算、HOLDキーで減算します。設定後、MODEキーを押し、秒設定に進みます。
分設定と同じように秒の設定をおこないます。
※時間の初期設定値は1分です。変更不要の場合は、分設定の時に、MODEキーを2回押すと、HACCP2の温度設定に移行します。



●操作>
①温度測定モードの状態で、HACCPキーを2秒以上押します。
HACCP1に移行します。
ここで、MODEキーを押す毎に、HACCP2、HACCP3の切り替わりができます。（P.3電池のセット）参照



②温度計測をおこないます。設定した温度に到達すると、タイマーがカウントダウンを開始し、設定時間になると、LEDが点灯表示、ブザーをONに設定している場合はブザーが鳴動します。
LED、ブザーを停止させる場合、HACCPキーを押してください。タイマーがリセットされ、カウントダウン開始前に戻ります。

注意：カウントダウン中に、温度が設定値より下回った場合、カウントはリセットされ、自動でカウント開始前に戻ります。

③LEDとブザーはHACCPキーを押さなくても、1分間経過すると自動で停止します。
停止後は、HACCPキーを押されるまで、タイマーが点滅表示を続けます。

④HACCPモードから温度測定モードに戻るときは、HACCPキーを2秒以上押してください。

- 12 -

- 13 -

●ローバッテリーアラート機能
電池が消耗するとローバッテリーマークが点滅表示します。この状態で使用しまとすると測定誤差を生じたり誤動作する恐れがありますので、速やかに新しい電池に交換してください。（P.3電池のセット）参照

エラーメッセージ

エラー	エラーメッセージ	対処方法
Er	温度測定がHまたはLoを超えています。	測定範囲内で使用してください。
Hi	測定値が表示範囲の上限を超えていました。	測定範囲を超えていません。
Lo	測定値が表示範囲の下限を超えていました。	電池を抜いてしばらく放置したあと電池を再び差し替えて、新しい電池に交換してください。
Er0	本体の内部部品異常です。	HACCP（温度、時間）、オートパワーオフ、バッテリーマーク
Er1	センサ信号の異常です。	一度電源を切り、温度センサをしっかりと接続してください。
Er2	温度センサが接続されない状態で電源をONにすると表示されます。温度センサを接続しないといけない。温度センサを接続している状態でON表示となる場合、センサが故障している場合です。販売店へお問い合わせください。	本体に温度センサが接続されていない状態で電源をONにすると表示されます。温度センサを接続しないといけない。温度センサを接続している状態でON表示となる場合、センサが故障している場合です。販売店へお問い合わせください。

- 14 -

●仕様

製品名	防水デジタル温度計
品番	ASF-270T
表示範囲	-50.0 ~ 300.0°C ※測定範囲は接続するセンサによって異なります。 ±(0.1+1digit) : -40.0 ~ 200.0°C の他±0.5digit ※測定環境0 ~ 40°C
表示精度	±(0.2+1digit) : -40.0 ~ 200.0°C の他±1.0digit ※測定範囲0 ~ 40°C ±(0.1+1digit) : 40.0 ~ 200.0°C の他±0.5digit ※測定範囲0 ~ 40°C ※表示値は測定するセンサによって異なります。 詳細な温度センサの測定説明書を参照ください。
分解能	0.1°C
表示サンプリング	約0.5~1秒 温度変化の激しいときはサンプリング約0.5秒、緩やかなときはサンプリング約1秒となります。
表示機能	HOLD、MAX/MIN HACCP（温度、時間）、オートパワーオフ、バッテリーマーク
使用環境条件	-10 ~ 60°C、80%以下 （相対湿度）
保管環境条件	-10 ~ 60°C、80%以下 （相対湿度）
電池	单4形アルカリ乾電池、2本 約1000時間 ※通常計測時、ブザー作動時 ※通常計測時
電池寿命	約1000時間 ※通常計測時、ブザー作動時 ※通常計測時
材質	PC樹脂
寸法	約(W)70 × (H)171 × (D)40mm
寸法	約(W)70 × (H)171 × (D)40mm
質量	約55g (乾電池含む)
保護等級	JIS C 0920 IP67 に準拠 ※セラ接続端子
付属品	取扱説明書 (本書)、1冊 専用充電器、単4形アルカリ乾電池、1個 ネットフックラップ、1本 専用シングル、1本
原産国	台湾

*付属の電池はリチウム電池で、電池寿命が規定より長い場合があります。

*本製品は、本体を充電する際は、必ず専用充電器を使用してください。

*火災、天災、異常電圧、公害、爆発等外因による故障。

*接続している他の機器が原因による故障。

*周囲の電磁波による影響による故障。

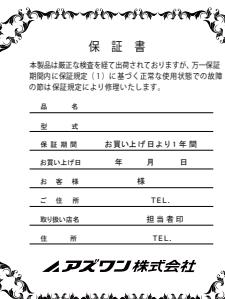
*本製品は、本体を充電する際は、必ず専用充電器を使用してください。

*ご使用の際は、必ず本製品の取扱説明書を読み、操作を行ってください。

*温度センサの接続が間違っている場合は、ご使用される温度センサに付属されている取扱説明書をご参照ください。

*温度センサの接続が間違っている場合は、ご使用される温度センサに付属されている取扱説明書をご参照ください。

製品保証について



保証書

本製品は厳密な検査と工程によって生産されていますが、万一保証期間内に故障が発生する場合は、弊社にて修理いたします。

品名

型式

保証期間

お買い上げ日 年 月 日

販売店 様

ご住所 TEL

取り扱い名 担当者印

住所 TEL

商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター
TEL 0120-700-875
FAX 0120-700-763
問合せ専用URL <https://help-as1.co.jp/q>

修理・校正についてのお問い合わせは
修理窓口
TEL 0120-788-535
FAX 0120-788-763
問合せ専用E-mail repair@soas1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日は、ご利用できません

アズワン株式会社

2018年7月第1版作成